

プロジェクトのねらい

- ♪ 分散型エネルギー体系の構築
- ♪ 太陽光発電などの導入拡大による電力の地産地消の推進
- ♪ 安全・安心なエネルギーの安定確保

福島第一原子力発電所事故により首都圏でも電力供給不足が生じ、大規模な計画停電が実施されました。その影響は生活面だけでなく、経済や産業にも大きく影響を与えました。こうした状況への対応を図るためには、原子力発電に過度に依存せず、環境に配慮しながらエネルギーの地産地消を推進することにより、失われた電力を早急に補う必要があります。

そこで、太陽光発電など再生可能エネルギー等の導入促進、省エネによる電力需要の縮減、蓄エネによる電力需要の平準化などの取組みを通じ、安全・安心なエネルギーを安定的に確保し、分散型エネルギー体系の構築を図ります。



川崎市にあるメガソーラーの発電所

具体的な取組み

1 太陽光発電など再生可能エネルギー等の導入促進

- ☞ 地域からの電力供給量の拡大を図り、創エネを推進するため、太陽光発電について、住宅、公共施設、工場や事務所などへの設置促進、メガソーラーなどの整備や誘致に取り組みます。
- ☞ 風力や小水力、温泉熱などの再生可能エネルギー等について、地域特性に応じた導入促進などに取り組みます。

| 主な取組内容 | 実施主体 | 2012 | 2013 | 2014 |
|---------------------|-------------|--------------|------|------|
| ① かながわソーラープロジェクトの推進 | 県、市町村 民間 | 太陽光発電の設置促進 | | |
| ② 再生可能エネルギー等の導入促進 | 県、市町村 民間 | 実現可能性の調査検討など | | |

2 省エネによる電力需要の縮減

- ☞ 当面の電力不足に対応し、省エネによる電力のピークカットを図るため、エネルギー使用状況を「見える化」することにより、中小規模事業者による設備の効率的な運用促進に取り組みます。
- ☞ 省エネ診断や節電相談を実施することにより、家庭での省エネ対策の促進に取り組みます。

| 主な取組内容 | 実施主体 | 2012 | 2013 | 2014 |
|---------------------|------|--------------|------|------|
| ① 中小規模事業者の省エネ対策への支援 | 県 | 中小規模事業者への支援 | | |
| ② 家庭の省エネ対策の促進 | 県 | 省エネ診断、節電相談など | | |

3 EVの活用など蓄エネによる電力需要の平準化

- ☞ 蓄エネによる電力のピークシフトを図るため、定置型蓄電池の普及促進や、電気自動車（EV）及びEVを活用した給電システムの普及促進に取り組みます。

| 主な取組内容 | 実施主体 | 2012 | 2013 | 2014 |
|--------------------------------------|-------------|------------|------|------|
| ① 定置型蓄電池の普及促進やEV及びEVを活用した給電システムの普及促進 | 県、市町村 民間 | 蓄電池の普及促進など | | |

4 エコタウンの整備推進

- ☞ 分散型エネルギーシステムのモデルを県民にアピールするため、県有地を再生可能エネルギーに関する技術やノウハウを持つ民間事業者に売却し、太陽光発電を設置した住宅や交通信号機などでまちなみが形成されるエネルギーを地産地消するエコタウンの整備などに取り組みます。

| 主な取組内容 | 実施主体 | 2012 | 2013 | 2014 |
|--------------|---------|-------|------------|------|
| ① エコタウンの整備推進 | 県 民間 | 県有地売却 | 民間事業者による整備 | |